

健康ぷらざ

No.484

企画:日本医師会

百日咳が流行っています！

ひやくにちせき

百日咳は、百日咳菌という細菌による感染症です。

百日咳の感染予防に有効なワクチンの普及により、

乳幼児の患者は減ってきましたが、

予防接種の効果が弱まる成人の間で、

百日咳患者が増え、問題になってきています。

百日咳では発作のように突然激しいせきが出ます。

短い間隔で連続する「コンコン」というせきのみと、

息を吸うときに聞こえる「ビュー」という音の特徴です。

このような百日咳に特有のせきは、夜間に出ると、

強くせきこんで吐いてしまうことや、息が止まって

しまうこともあります。ただし、成人では

典型的な症状ではなく、せきが長びくだけのこともあります。

最近では、百日咳をすぐに診断する方法が

広く利用できるようになり、診断がつきやすくなりました。

百日咳は、早く診断し薬を服用すれば、重症化を防ぐことが可能です。

百日咳かな、と疑う症状があれば、早めに医療機関を受診しましょう。



◆待合室等に掲示し、患者さんにお見せください。

生活習慣病の検査をしませんか？

あなたの
血管年齢は？

自覚症状が
現れにくい動脈硬化。

動脈硬化が進行すると、

心筋梗塞や**脳梗塞**を
引き起こしやすくなります。

心筋
梗塞



脳梗塞



動脈硬化検査ができる
医療機関の検索が行えます。

詳しくは

Q 動脈硬化 net

検索

いい眠り
していますか？

「夜中になんども目がさめる」
「大きないびきをかく」「日中いつも眠い」

そういった症状がある方は

睡眠時無呼吸症候群
(SAS)の可能性が。

いびきは
体の危険信号



睡眠時無呼吸症候群の検査ができる
医療機関の検索が行えます。

詳しくは

Q SASnet

検索